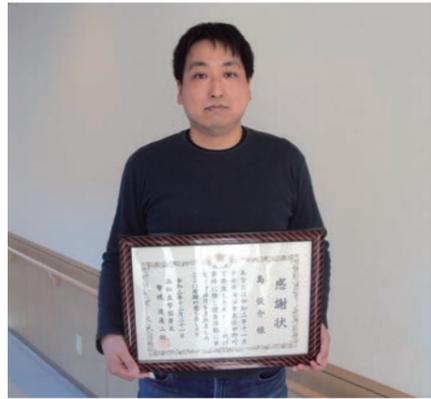


◆ ◆ ◆ 苦情受付と対応 ◆ ◆ ◆

2020年度社会福祉法人さくまにおいて、公表すべき苦情はありませんでした。

感謝状をいただきました。

この度、施設の介護員がひき逃げ事件の解決に貢献し、浜松東警察署長より感謝状をいただきました。また、さくまの里の表彰規程に基づき、副賞と合わせて理事長より表彰が行われました。日頃より社会貢献について考え行動するさくまの里の職員として、今後の励みとなります。



*** ご協力ください ***

不要になった衣類・タオル等を切り、使い捨てのおしり拭きや感染症対策の清掃等に使用しています。

(衣類・タオル・・・綿100%でタオル地の物やTシャツなど肌触りが良いものを希望しています。)

ご惠贈下さいますようお願いいたします。

さくまの里までご連絡下さればご自宅に伺います。

皆さまのご協力をお願いいたします。

担当：生活相談員 丸山



社会福祉法人 さくま 「さくまの里」

- 特別養護老人ホーム
- デイサービスセンター (一般型)
- デイサービスセンター (認知症型)
- 高齢者生活福祉センター
- ホームヘルプサービスセンター
- 居宅介護支援事業所
- 小規模多機能型居宅介護 いもほりの家

〒431-3908 静岡県浜松市天竜区佐久間町中部18-15 TEL: 053-965-1855

発行責任者 中野 幸代

編集後記

新型コロナウイルスが始まり早く流行が落ち着いてくればと願っています。自粛生活の中、みなさんはどのように過ごしていますか？ 私の楽しみは、孫と一緒に公園で遊んだり走ったりすることです。体力は消耗しますが、気力は充電されているようです。

ご寄付・ボランティア

ありがとうございました。(1~3月・順不同、敬称略)

ボランティア

- 野田なかよし会

ご寄付

- 伊口 司郎
- 兼澤 福子
- 松浦 竹彦
- 山田 末夫
- 匿名 (30名)

ほほえみ

法人経営理念

『地域、利用者と共に職員自らによる福祉価値の創造と永続的な幸福生活の追求』

施設理念

『私たちは、利用される一人ひとりと手をつなぎ、心をあわせ、だれもが自分らしさを大切にできることを原点とします。』

「退任あいさつ」



前施設長 岩見 桂浩

春暖の候、皆様には社会福祉法人さくまの運営にあたり、何かとご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、私こと岩見桂浩は特

別養護老人ホームさくまの里施設長を、令和三年三月三十一日をもって退任いたしました。平成二十四年四月に就任以来、佐久間地域の状況も大きく変わり、さくまの里が提供する福祉サービスにつきましても、大きな変革を求められてきました。そのような中、九年の間、施設長としての任を果たせましたのも、皆様のご支援の賜物と存じ、謹んで感謝申し上げます。次第です。

今後につきましては、社会福祉法人さくま法人本部事務局長として、地域の高齢者福祉の発展のため微力ではございますが、引き続き努めてまいりたいと存じます。

なお、私の後任には、中野幸代が就任いたします。法人理念の実現に向け、誠心誠意努めてまいりたいと存じます。何卒、倍旧のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

「就任のあいさつ」



新施設長 中野 幸代

春暖の候ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

さて私儀前施設長岩見桂浩の後任と致しましてさくまの里施設長に令和三年四月一日付にて就任いたしました。施設長という重責を担うにあたり微力ではございますが誠心誠意努力する所存でございます。

コロナ禍の中、生活様式も変わり、施設の中も家族との面会、外出制限、在宅へ出向く際には感染症対策等講じ、安全管理に努めてまいります。早く普通に生活できる日を待ち望んでおります。

これからも理念の実現に向かってご利用者一人ひとりに自分らしさを大切にしていただき、新たなサービスの創造を追求していきたいと存じます。また、職員が働きやすい、働きたいのある魅力ある職場づくりを推進してまいります。

今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2021年度 事業計画

地域、御利用者への更なるサービス向上を目指して2021年度事業計画を以下の通り策定致しました。達成に向けて着実に取り組んでまいります。

〈顧客の視点〉

1. 地域、利用者ニーズに柔軟に対応することができる。

(ア) 各サービスにおける科学的介護の取り組みを推進しサービスの質の向上を図る

- ①事業所利用者データを科学的介護情報システム（LIFE）に提出しフィードバックを受け、ケアプランに反映させる。

(イ) 在宅生活継続のための支援強化

- ①高齢者生活福祉センター（定員19名）の有効利用の促進
- ②在宅生活維持のための情報発信等、地域公益的活動の継続実施

(ウ) 特養入居ニーズに継続対応

- ①特養ユニット型44床及びショートステイ20床の安定化と、生きがいと潤いのある入居生活の推進
- ②新規入居ニーズへの円滑な対応

〈業務プロセスの視点〉

2. 地域資源との連携を深め、開かれた施設サービスが提供できる。

(ア) 在宅サービスにおける地域との連携強化

- ①地域住民やボランティア団体等との連携及び協力を行うなどの交流
- ②介護相談会やサービスの無料体験会等の実施

(イ) 地域に必要とされる広報活動の充実

- ①具体的かつ分かりやすい広報誌の内容と質の向上
- ②ホームページの機能強化（SNSなどの有効活用による情報発信）

(ウ) 危機管理体制の確立

- ①既存BCPの内容再確認と感染症対策としてのBCPの作成
- ②リスク管理と身体拘束廃止に関する職員教育の強化

〈職員の学習と成長の視点〉

3. 全職員が専門性、組織性、人間性を高め、自分らしく能力が発揮できる。

(ア) 資格取得の支援体制の強化専門的知識の向上

- ①介護福祉士、介護支援専門員資格取得の支援及び認知症専門研修の受講強化
- ②資格取得にかかる財政的支援制度化の決定

(イ) OJTの充実と年度ごとの検証制度の確立

- ①OJTの重要性を再認識し目標参画システムの活用による検証体制を確立

(ウ) 職員の満足度を高める働き方の工夫改善

- ①改定定年制度により安心して働ける環境設備の改善
- ②普段の仕事の中で職員自らが考え行動できるよう、功労表彰制度の積極的活用

〈財務の視点〉

4. 最適事業規模による持続可能な安定した経営基盤が確立できる。

(ア) 労働生産性の向上

- ①給与換算職員一人当たりサービス活動収益前年度比5%以上の向上
- ②在宅サービスにおける給与換算職員一人当たり利用者延件数前年度比4%以上の向上

(イ) 法人経常増減差額率の向上

- ①法人経常増減差額率6%以上

(ウ) 長期的資源に見合う事業規模の検討

- ①将来を見据えた持続可能な事業区分ごとの体制を創出
- ②職員離職率5%以下

栄養満点!! 笑顔も満開!!

コロナ禍が長く続いて買い物や外食などなかなか気軽にはできなくなっています。さくまの里ではご利用される方に楽しんでいただけるよう、ご利用者の皆様のご希望に沿った食事の提供を心がけ嗜好調査を行っています。最近では刺身のご要望が多くありメニューにも取り入れています。今回はさくまの里の食事をご紹介します。



ご入居者だけではなく、デイサービスやショートステイ、高齢者生活福祉センターのご利用者にも食事を通して楽しく健康づくりに役立てていきたいと考えています。皆様のご利用をお待ちしております。

雨ニモマケズ 風邪ニモマケズ コロナニモマケズ

季節の変わり目で体調を崩しやすい時期ですが皆さんどうお過ごしですか？新型コロナウイルスの影響で、生活スタイルの変化や外出などの機会が減少してしまいました。少しでも楽しい時間を過ごしていただきたいと思い企画を行いました。

いもほりの家では外出もできない中、楽しんでいただけるようお弁当をとり普段と違う食事を楽しみました。



入居では職員がおでんをふるまいました。温かいおでんは心も体もやすらぎます。



まだまだコロナ禍が収束せず安心できないところですが、「雨にも負けず、風邪にも負けず、コロナにも負けず」といった精神でみんながこの状況を乗り切りたいと思います。

マスクのご寄付ありがとうございました

佐久間協働センターで行われた手作りマスク展の出品者より寄贈していただきました。



その他利用者や職員ご家族からも多くのご支援をいただきました。皆様の心遣いに感謝いたします。

高齢者生活福祉センター入居者受付中

高齢者生活福祉センターさくまの里では一定期間（1日～3ヵ月）、住居を借りて施設の中で生活することができます。

居室内は自立した日常生活が送れるよう自宅に近い形の部屋となっており、ミニキッチン、バス、トイレが備え付きます。

- Q どんな人が使えるの？
- A 60歳以上のひとり暮らしや夫婦のみの世帯、家族による援助を受けることが困難な方など独立して生活することに不安のある方で自立から要介護1の認定を受けた方がご利用できます。
- Q 生活の中で一番心配なのは食べること。暮らしている人はどうしているの？
- A 個人で用意してもらうこともできますが、ご利用者の多くの方は施設の食事を食べられます。管理栄養士により考えられたバランスの良いおいしい食事を食べることができます。
- Q 利用料はどれくらい？
- A 1日あたり食材費を含め1,900円です。そのほかに所得に応じ月額0円～50,000円かかります。
- Q 選択や掃除など何もかも一人で生活するのは大変。
- A 介護認定を受けていれば別途デイサービスや下の写真のように訪問介護など各種介護保険サービスの利用も可能です。



お問い合わせ

社会福祉法人さくま さくまの里
TEL：053-965-1855 担当：運営サービス課 奥山